

[成果情報名] 黄色夏秋ギクの優良系統「010-0195」

[要約] 夏秋ギク「010-0195」は、濃黄大輪で、8月開花作型において切り花品質が高い。

[キーワード] 夏秋ギク、濃黄

[担当] 総合農林試験場・作物園芸部・花き科

[連絡先] 電話0957-26-3330、電子メールarakabu@pref.nagasaki.lg.jp

[区分] 花き

[分類] 研究

---

[背景・ねらい]

近年育成された黄色夏秋ギク品種について、8月開花作型における生育・開花特性を明らかにし、優良品種を選定する。

[成果の内容・特徴]

1. 「010-0195」は、濃黄大輪で、8月開花作型において、「精の輝」に比べ切り花長・切り花重がすぐれる（表1）。
2. 「010-0195」は、高温強光線下においても、ガクが肥厚しにくく、生育障害を受けにくい。

[成果の活用面・留意点]

[具体的データ]

表1 8月開花作型における黄色品種の生育開花特性

品 種 名 育成番号	電照打ち切り時		平 均				ガクの肥厚 程 度
	草 丈	葉 数	採花日	草 丈	葉 数	切り花重	
精の掬	51.0cm	25.4枚	8/12	110.3cm	52.0枚	147.7g	甚
精の新	45.6	33.6	8/5	90.8	66.5	169.3	甚
精の輝	43.1	21.2	8/14	87.8	49.8	120.0	甚
010-0062	64.1	27.9	8/9	110.0	66.3	137.6	甚
010-0195	58.1	24.9	8/14	115.1	55.6	144.3	軽
020-0239	42.6	26.5	8/16	94.3	63.0	157.0	甚

注1) 直挿し 2004年5月1日

注2) 電 照 点灯 5月1日 打ち切り 6月15日

[その他]

研究課題名：キクの周年栽培における安定生産技術の確立

予算区分：県単

研究期間：2002～2005年度

研究担当者：出口 浩、諸岡淳司